

Library

町生涯学習センター図書室からの2月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

「セイコー」創業者服部金太郎の一代記 楡 周平著 / 『黄金の刻 (とき)』



集英社

小説

明治7年、服部金太郎は洋品店の丁稚として働いていた。金太郎は高価ゆえに持つ人の限られていた「時計」に目をつける。鉄道網の発達により、今後「正確な時間」を知ることの重要性が高まると見抜いていたのだ。いずれは時計商になりたいという熱い想いを抱き…。「セイコー」創業者の一代記。読み応えのある1冊です。

パンどろぼう、危機一髪!? 大人気絵本第3弾 柴田 ケイコ 著 / 『パンどろぼうとなぞのフランスパン』



KADOKAWA

児童書

パンどろぼう、それは世界中のおいしいパンを探し求める大どろぼう。パン屋のおじさんにさとされて、りっぱなパン職人になりました。ところが、森のパン屋にしのびよる、ながーい影が…? パンどろぼう最大のピンチ!? いくつもの絵本大賞を受賞している大人気シリーズの第3弾。読むとお腹がすいてくる絵本です。

命と向き合う救命救急医療のリアル 浜辺 祐一著 / 『救命センターカンファレンス・ノート』



集英社

一般書

急増する収容要請と高齢化する患者たち。災害派遣医療チーム(DMAT)の出場要請、緊迫する新型コロナ対応など、多様化する救命救急の最前線を現役医師・都立墨東病院救命救急センター部長である著者が描く。命と向き合う救命救急医療のリアルに愕然とする思いですが、「命」のメッセージが深く胸に刺さる1冊です。

季節を楽しむ遊びのレシピ

佐藤 露 著 / 『ふきさんのシーズンおもちゃ大百科』



信成社

教養娯楽

身近にある材料を使って、気軽に作れるおもちゃを春夏秋冬の季節にわけて紹介します。春には、ビニール袋で作って飛ばせる「ビニパラシュート」、暑い夏には家の中で遊べる「輪ゴムで射的」、秋には「ハロウィンのからくりおもちゃ」、冬にはこんがり焦げ色がつく「工作ぎょうざ」など、季節を楽しむ遊びのレシピ集です。

- 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週火曜日、年末年始
- 貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

～ Public Library News ～

図書室のわだい

安心安全な読書を守る

町図書室では書籍消毒機を導入中!

町図書室では、新型コロナウイルス感染症への備えとして昨年4月に書籍消毒機を導入し、

所蔵する書籍の殺菌消毒を行っています。この消毒機は、小さなゴミや目に見えない雑菌などを送風と

今月の案内人



松野 歩さん
(町図書室職員)

紫外線で除去・除菌するものです。図書室出入口横に設置したこの消毒機を活用し、返却された図書に強い紫外線を照射することで、殺菌消毒を行っています。

現在、町図書室では、室内の換気や机・椅子などのアルコール消毒の徹底、利用者の検温や来場者の把握、アクリル板設置といった感染症対策を通して、利用者の皆さんが安心して読書を楽しむことができる環境づくりに取り組んでいます。

新しい本も毎週入荷しています。コロナ禍でおでかけが難しい中、新しい趣味として読書はいかがですか。新しい生活様式を取り入れた町図書室でああなたのお気に入りの1冊を探してく



▲町図書室に設置されている書籍消毒機。書籍に紫外線を照射して除菌します。

ださいね。

職員一同、お待ちしております。

- あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか?

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町公民館からのお知らせ

第24回甲佐町公民館大会

コロナ禍で公民館活動の自粛が余儀なくされる中、新たな活動方法の模索とその在り方を考えます。

●開催日時

2月19日(土)
午前9時30分 開会

●会場

町生涯学習センター・ホール

●講演

演題 ポストコロナ時代の公民館活動スタイル
～オンライン公民館の可能性を考える～

講師 コミュニケーションプログラムデザイン研究所
三角 幸三 代表

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

習センター自主文化事業として開催。岩井宏司さんのコントラバス、櫻野貴史さんのヴァイオリン、藤本史子さんのピアノ、小路永和



▲クリスマスに関する楽曲などを披露する岩井さん(右)ら

12月18日(土)町生涯学習センター・ホールで「クリスマスコンサート」が開催されました。同コンサートは、町教育委員会が主催し、町生涯

町生涯学習センター事業 クリスマスコンサート

奈さんの琴の四重奏を、町内外から訪れた親子連れなど64人が楽しみました。

出演者の4人はクリスマスに関する曲目だけでなく、子どもたちに馴染みある楽曲も披露。孫たちと演奏を楽しんだ園田美智江さん(世持区)は「和楽器と洋楽器のハーモニーが素敵でした」と笑顔を見せました。

町公民館主催講座

お正月飾りを作ろう

12月23日(木)町農業研修センター「ろくじ館」で、町公民館主催講座(ステツプアップ講座)が開催され、お正月用のスワッグ作りを体験しました。

スワッグとは、ドライフラワーなどを束ねた壁飾りのこと。参加した20人は講師の村上光治さん(下豊内区)の指導を受けながら、マツやナンテンなどにヒカゲカズラなどを組み合わせ



▲自慢の作品を手に笑顔を見せる参加者の皆さん

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■子どもの人権を考える

少子化の進行、家庭や地域の子育て力の低下など、子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。

家庭においては、経済的な問題や地域における人間関係の希薄化などに伴う育児不安や育児ストレスの増大などにより、児童虐待問題が深刻化しています。また、学校においては、いじめや不登校、中途退学などが課題となっています。

子どもの人権を守り、子どもたちが社会的に自立していけるよう、保護者だけでなく、社会全体で子ども

の健全な成長を支えることが必要です。家庭・学校・地域社会で子どもを守り、育てましょう。

■熊本県の主な取り組み

●子どもの人権を尊重する教育・啓発活動
子どもの人権を守り、子どもたちが社会的に自立していけるよう、保護者をはじめ、行政、学校、企業、地域社会、県民が相互に協力し、子どもの育ちの環境づくり、教育環境の整備を総合的に推進していきます。

●児童虐待への対応

児童虐待の防止を図るため、関係機関との連帯協力体制のもと、虐待

の発生予防・早期発見、早期対応に取り組めます。

●いじめや不登校への対応

「熊本いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの早期発見や組織的な対応を図るため、相談対応の整備や教職員研修の充実、学校、家庭、地域や関係機関の連携強化に取り組めます。

人権研修テキスト(2020年度)より作成

- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)